

与謝野町の教育

～明日の人材を育てる教育文化のまちづくり～

与謝野町では、京都府教育振興プラン並びに与謝野町教育大綱を踏まえ、「ふるさと与謝野」が持つ様々な特色を活かした与謝野町ならではの教育を進めるとともに、自信と思いやりにあふれ、創造的に未来を開拓する人材を育てる教育を推進します。

◆与謝野町教育大綱における教育理念（人間像）

世界中の国や地域で、自らの責務を果たすことができ、自信と思いやりにあふれ、創造的に未来を開拓する精神をもつ人間を育む。



【上】授与された校旗を掲げる堀校長（左）と塩見教育長（右）

【左】通学支援として新たに整備されたスクールバス

【右】地域の自然を歌詞に盛り込んだ新しい校歌を歌う児童

新しい加悦小学校が開校。地域の希望に。

新たな加悦小学校の開校式を令和2年4月6日に執り行いました。

本校は、いずれも140年以上の歴史を誇った桑飼小学校、与謝小学校、加悦小学校の3校の伝統を受け継ぎ、全児童260人でスタートしました。開校式では、山添町長の式辞に続き、桜を基調に大江山に太陽が昇る情景をイメージした校章を刺繍した校旗が、塩見教育長から堀校長へ授与されました。

その後、児童代表が「地域の希望となるように全校児童一丸となって頑張ります。」と誓いの言葉を述べました。



※詳細は、与謝野町教育委員会のホームページに「学校教育の重点」、「社会教育の重点」を公開していますのでご覧ください。

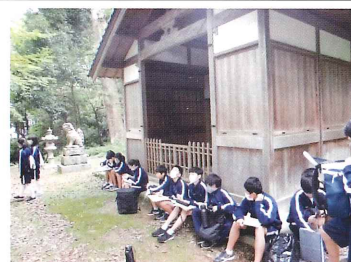
取組 1 各校(園)での特色ある学校づくり

令和2年度の特色ある取組の一部を紹介します。

加悦中学校

地域の特色ある文化を味わう「俳句創作ウォーキング」

1年生は総合的な学習の時間を活用し、「ふるさと探究学習」を実施しています。俳句に触れ、学んだ後に「ふるさと加悦」の秋を感じながら、俳句を創作する校外での活動を実施し、学びを深めています。



江陽中学校

新型コロナに負けない！主体性・創造性・協調性をはぐくむ生徒会活動

令和2年度、生徒会は「One for All, All for One ～誰もが主人公～」をスローガンに掲げ、一人一人の良さを互いに認め合い、誰もが輝ける学校を目指して取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための行事の規模縮小などに負けず次々と新しい取組を考え、それを実行する中で、逆境に負けない主体性・創造性・協調性を育んでいます。



橋立中学校

首長対談を通して、ふるさとを考える

3年生の総合的な学習の時間では、ふるさとについて考え、発信する活動をしています。令和2年度は、その一環として、与謝野町長及び宮津市長との対談を行いました。対談を通して、それぞれのふるさとについて深く考える機会となりました。



加悦小学校

誰もが安心して学ぶことができる居心地のよい学校を目指して

新しい出会いやつながりを大切に、新たな伝統や学びを創造してきた加悦小学校開校の1年。新型コロナウイルス感染症への対策を十分にとり、中庭で全校音楽を行い歌声の伝承に努めました。3校が一緒になって良かったと思える取組を今後も進めていきます。



岩滝小学校

意欲に満ち、主体的・対話的で深く学ぶ児童の育成

京都府小学校社会科教育部研究協力校として、児童から生まれた疑問を「問いづくり」に生かすこと、予想を立てたり地域から学んだりすることで、学習を「自分ごと」に引き寄せることを大切にした「岩小スタイル」の授業づくりを進めています。



三河内小学校

自分の考えをもち、ともに学び合う児童の育成

算数科の授業を中心に、学習の見通しをもち、考えることや次につなげるための振り返りを大切にしたい授業を進めています。自分の思いを出し合い、互いに認め合える学級づくりを目指し、取り組んでいます。



市場小学校

よく考え、自ら学ぶことを楽しむ児童の育成

国語科を重点教科とし、発言を引き出すトークタイムを取り入れた授業を進めています。友達と意見をつないだり、新たな考えを導いたりすることで、みんなで学ぶ楽しさを味わえる授業を目指しています。



山田小学校

「人とつながるやさしい子」を目指して

児童一人一人が自分の考えをもち、伝え合うことを通して友達とつながる活動を大切にしています。名前の由来カードの掲示、駅伝や学習発表会へのメッセージ、廊下を歩こうパトロール隊等、児童の豊かな発想が光っています。



石川小学校

地域を愛し、ふるさに誇りをもてる気持ちを育てる

年間を通して地域の方との交流を進め、つながりを深めています。2年生は、地域の方々に「けんぱ」や「あんたがたどこさ」等、身体をいっぱい動かしたり、友達と関わりをもったりしながら楽しめる、「昔の遊び」を教えてもらいました。知恵を出して遊ぶ心地よさを知りました。



かやこども園

笑顔いっぱい、みんなで一緒にやってみよう!!

近隣の豊かな自然環境の中で、心と体を思いきり動かして遊びながら、たくさんの友達と関わり、自分や周りの人を大切に思う気持ちを育むとともに、いろいろなことに挑戦する気持ちが育つよう、取組を進めています。



かえでこども園

子ども主体の保育を目指して

子ども自らが「面白そう」「やってみたい」と思える子ども主体の保育を目指して、一人一人を大切に、それぞれの個性を受け止めることを心掛けています。人とつながる喜びや楽しさが感じられる遊びや環境づくりに努め、遊びを通して学びに向かう力を育てています。



のだがわこども園

自分たちで創り出していくことの喜びを

ドキドキワクワクの体験を大事にし、子どもが主体的に周りの人や環境に関わりながら、自分たちで創り出していくことの喜びを感じられるよう、環境づくりに努めています。



取組 2 新しい教育の動向

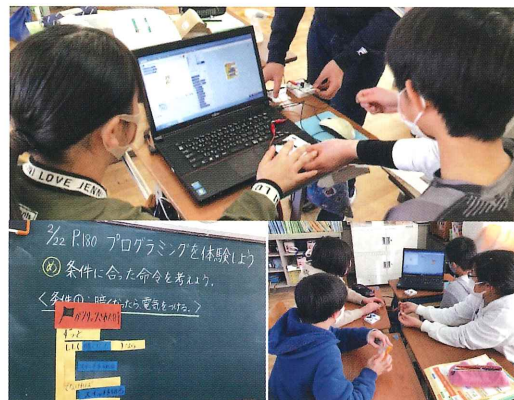
* 新しい学習指導要領による指導がスタートしています (小学校：2020年度～中学校：2021年度～)

新しい学習指導要領では、教育課程全体や各教科などの学びを通じて「何ができるようになるのか」という観点から、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力など」「学びに向かう力、人間性など」の3つの柱からなる「資質・能力」を総合的にバランスよく育てていくことを目指し、「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」の視点からの授業改善を重要視しています。

* 教育ICTの推進

学習指導要領の改訂で「情報活用能力」の重要性が明記されたことを受け、小学校ではプログラミング教育がスタートしました。

また、文部科学省の「GIGAスクール構想」に沿って、児童生徒1人1台の端末環境を整備し、ICT教育を推進します。



プログラミング教育に係る授業の様子

「GIGAスクール構想」とは、1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する文部科学省の方針です。これは、「全ての人々がグローバルで革新的な情報通信技術を身に付ける」という意味ですが、「子どもたち一人一人に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境の実現」を目指した施策とされています。

【社会教育】

社会教育課 (0772-43-9026)

取組1 子どもたちが健やかに育ち、学び続ける地域社会を目指します

- (1) 青少年育成会の活動や、公民館での活動を通し、学校教育と連携しながら、子どもたちの健全育成に努めます。
 - ・ 青少年育成会での活動（子ども発表会等）
 - ・ 公民館における青少年健全育成の取組
- (2) 子どもたちに、様々な体験活動の場を提供するとともに、学習活動への支援を行います。
 - ・ 放課後学習支援事業、イングリッシュキャンプ 等
- (3) 高校魅力化推進事業に取り組みます。
 - ・ 魅力化コーディネーターの配置
 - ・ スポーツ活動への支援、探究学習への支援 等
- (4) 地域の方による学校活動への支援を応援します。



令和2年度は工夫をしながら事業を実施
(上/育成会街頭啓発)
(下/イングリッシュキャンプ)



取組2 様々な「まなび」や文化活動を進めます

- (1) 誰にとっても身近で大切な「人権」について学習を深めていきます。
 - ・ 人権問題を考える集いの開催
 - ・ 公民館における人権講座の開催 等
 - ・ 標語、ポスター、作文の募集
- (2) 図書資料のさらなる充実を目指すとともに、絵本の読み聞かせやブックスタートなど、本に親しむ活動にも取り組みます。
 - ・ 絵本の読み聞かせの実施
 - ・ 北部七市町連携により図書館利用カードの発行範囲を拡大
 - ・ 図書資料の充実 等
- (3) 生涯の様々な場面における学習を支援するとともに、文化の薫りあふれる町を目指します。
 - ・ 公民館活動の推進
 - ・ 生涯学習講座の開催
 - ・ 文化協会への支援、音楽祭等の開催
 - ・ 高齢者、障害者教育の充実 等
- (4) 地域ゆかりの与謝蕪村や与謝野鉄幹・晶子への理解を深め、郷土への誇りを醸成します。
 - ・ 蕪村顕彰全国俳句大会
 - ・ 小中高等学校俳句教室
 - ・ 令和のBuson俳句大賞
 - ・ 江山文庫の運営 等



コロナ対策で蔵書を充実



人権講演会



生涯学習講座「花あそび」



令和のBuson俳句大賞応募作品

取組3 スポーツを通じた成長を応援します

- (1) 町民一人一人が年齢や適性に応じて、生涯に渡ってスポーツに親しめる環境整備に取り組み、健康で生き生きとした生活を送ることができる充実した、生涯スポーツ社会の実現に努めます。



コロナ禍でも運動を



スポーツ推進委員の活動



健康増進を目的とした
ウォーキングイベント

- (2) あらゆる方々がスポーツを通して、心身の健康、町内外の交流、競技力の向上が図れるように、様々な事業に取り組みます。

- ・ 総合型地域スポーツクラブへの支援
- ・ 障害者スポーツへの支援
- ・ いきいきウォーキングの実施
- ・ スポーツ協会及びジュニアスポーツ連絡協議会への支援
- ・ 町民へのスポーツ指導、研修会の開催 等

- (3) 関係団体と連携しながらスポーツ事業の推進に取り組みます。

- ・ よさの大江山登山マラソン大会
- ・ 与謝野町駅伝競走大会
- ・ 各種スポーツ大会 等



が令和2年度は中止

取組4 文化財の保護保存、調査・研究、活用をします

- (1) 文化財には、建物・祭り・技術・遺跡などの様々な分野があります。その中でも貴重な文化財を後世に引き継ぐために、指定し、保護保存しています。



修理前



修理後

重要伝統的建造物群保存地区の修理・修景補助事業



滝のツバキの樹勢回復事業

- (2) 各分野の調査・研究を実施し、新たな知見で地域の歴史文化を紐解きます。

- ・ 遺跡調査
- ・ 文献資料調査
- ・ 伝承伝説調査
- ・ 民俗調査
- ・ 建物調査
- ・ 美術工芸品調査 等

- (3) 歴史的建物や史跡など文化財を整備活用し、地域の歴史文化を学ぶ機会を提供します。

- ・ 与謝野町加悦伝統的建造物群保存地区（加悦：国選定、通称「ちりめん街道」）
- ・ 地蔵山遺跡（幾地：京都府指定）
- ・ 情報発信や学習会 等

- (4) 文化財の保護保存・活用の指針「与謝野町文化財保存活用地域計画」を推進します。

※各種事業実施等にあたっては新型コロナウイルス感染防止対策に努めます。